

経済・経営学会研究会のお知らせ

日時：4 月 1 7 日（木）14 時-17 時

場所：1 0 号館 3 階 第二大会議室

フィジーと世界とのつながり

世界遺産レヴカ歴史的港町をダークツーリズムの視点から見る

西 野 亮 太 氏（経営学部准教授）

南太平洋のフィジーにあるレヴカは 19 世紀に西洋諸国やアジアとの交易拠点となり、歴史的港町として 2013 年にユネスコの世界遺産に登録された。本発表では、レヴカの歴史をダークツーリズムの視点から再考する。特に、フィジーが英国領となった経緯、植民地時代の建築物、戦争の記憶、漁業などを通じ、フィジーと世界、そして、日本とのつながりを明らかにしていきたい。

二輪車部品企業の国際分業

東 正 志 氏（経営学部准教授）

二輪車完成品企業が開発・生産・販売拠点をグローバルに展開するようになってから長い年月が経つ。二輪車完成品企業は現地生産・現地販売からグローバル供給体制へと国際分業の形を変えてきた。このことは同時に、二輪車部品企業に対して国際生産分業の改編を迫る。本報告では、二輪車部品企業 2 社を事例として、各社の国際生産分業の変化と現状を報告する。

※参加自由・事前申し込み不要

連絡先：経済・経営学部資料室（内線 3427）友田